

27 空手道

1 日 時 令和8年 9月13日(日)
監督会議 9:00
開始式 9:30
競技開始 10:00

2 会 場 佐伯市民武道館

3 実施要領

(1) 種 別
郡市対抗

(2) 種 目

- ① 一般男子団体組手
- ② 一般男子個人形
- ③ 一般男子個人組手
- ④ 一般女子個人形
- ⑤ 一般女子個人組手

(3) 競技方法

- ① 競技ルールは各種目とも「(公財)全日本空手道連盟、空手道競技規定」によるものとする。
- ② 個人形は、男女とも各郡市代表選手(1名)による得点方式とする。
演武は各選手2回行うものとし、1回目は指定形、2回目は得意形とする。
ただし、同一形は繰返し演武出来ない。
- ③ 一般男子団体組手は、各郡市団体(3名)によるトーナメント方式とする。
- ④ 個人組手は、男女とも各郡市代表選手(1名)によるトーナメント方式とする。

(4) 参加方法

- ① 各郡市スポーツ協会へ提出する所定の「参加申込書」の(写)を「県空手道競技実行委員会(県連事務局)」へ送付し、参加資格の審査を受けるものとする。
- ② 各郡市の編成は監督1名とし、選手・補欠は次の通りとする。※監督は選手兼任を可とする。
団体組手 選手3名・補欠2名
男子個人形 選手1名・補欠1名
男子個人組手 選手1名・補欠1名
女子個人形 選手1名・補欠1名
女子個人組手 選手1名・補欠1名
※団体戦・個人戦における重複出場は可とする。
- ③ 参加資格(不正出場の場合、失格で最下位となります。)
大分県に在住(住民票を有し、居住実態がある)する社会人及び学生。
県内中学、高校を卒業し、ふるさと選手登録をした社会人及び学生。
※(公財)全日本空手道連盟および大分県空手道連盟双方に登録されている者
(監督を含む)。なお、監督は連盟主催の審判講習会(実技)を受講した者に限る。

(5) その他

- ① 競技得点・総合順位
形競技は1位を8点とし、以下1点ずつ減点し8位を1点とする。
組手競技は1位8点、2位7点、3位5.5点、5位2.5点とする。
組手競技(団体)は1位16点、2位14点、3位11点、5位5点とする。
各種目の得点を合計し、総合順位を決定する。
- ② 表 彰
各種目及び総合3位までを表彰する。なお、組手競技の3位決定戦は行わない。
- ③ 諸 注 意
※大会役員、審判員委嘱を受けた役員は当日「印鑑」を持参してください。
※出場選手の変更は総監督会議までとし、以降の変更は認められない。
安全具は(公財)全日本空手道連盟検定のものを使用する事。
安全具6点セット(ニューメンフォー、拳サポーター、ボディープロテクター、セーフティカップ【女子は除く】、シン・インステップガード)を着用義務とする。